

美しい多摩川フォーラム・第1回運営委員会議事録

日 時 : 平成26年11月6日(木)15:00~16:30

会 場 : 立川グランドホテル(JR立川駅北口)3階サンマルコ

出席者 : 会 長 細野 助博 中央大学大学院公共政策研究科教授
副会長 森田 昇 青梅信用金庫 理事長
委 員 蛭間 浩之 東京都西多摩建設事務所 管理課長
若菜 伸一 奥多摩町 企画財政課長
福泉 謙司 青梅市 計画部計画調整 担当 主幹
小森 公夫 日の出町 産業観光課 課長
瀬戸 隆司 大田区 都市基盤整備部 臨海部基盤担当課長
芝元 憲太郎 東日本旅客鉄道(株)八王子支社 営業部 販売促進課 副課長
千坂 航 京王電鉄(株)広報部 企画・環境担当 主任
大木 茂夫 森林総合研究所 多摩森林科学園 庶務課長
小野木 喜博 (公財)とうきゅう環境財団 常務理事事務局長
渡邊 勇 青梅子どもの水辺協議会会長
栗原 秀二 (社)大多摩観光連盟専務理事
門倉 俊一 (株)JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店 副支店長
平沼 知己 近畿日本ツーリスト(株)首都圏西団体旅行支店長
浅見 芳雄 (特非)緑の大地会 理事長
栗原 洋三 大田観光協会事務局長
宮坂 不二生 青梅信用金庫 特別アドバイザー
アドバイザー 藪田 雅弘 中央大学教授 経済学研究科委員長
オブザーバー 河津 章夫 元大田区議会議員
輪千 徳也 青梅市 建設部計画調整担当主査
佐山 公一 みずとみどり研究会 事務局長

(敬称略、以下同様)

配布資料 : (第1号議案)桜の植樹(青梅市下長淵地区)の再協議について(案)

(第2号議案)「酒蔵街道」の商標登録について(案)

(資料 1)多摩川夢の桜街道～桜の札所巡り事業

(資料 2)美しい多摩川フォト教室開催開催

(資料 3)東北・夢の桜街道～桜の札所巡り事業(東北・夢の桜街道推進協議会)

(資料 4)第3回・多摩川“水”大学講座開催

(資料 5)東急百貨店「第5回・ココエコチャリティー」実施

(資料 6)第7回・多摩川一斉水質調査実施

(資料 7)美しい多摩川フォーラムの森(青梅)第2回・下刈りイベント

(資料 8)多摩川っ子(第7号)発刊

(資料 9)狛江古代カップ「第24回・多摩川いかだレース」参加

(資料 10)第7回・子どもカヤック体験教室開催

(資料 11)「東北・夢の桜街道推進協議会」平成26年度総会開催

(資料 12)多摩川1万人の清掃大会参加

- (資料 13) 第6回・炭焼き体験と水辺の交流会開催
- (資料 14) 第2回・大人のカヤック体験教室開催
- (資料 15) “多摩川酒蔵街道”のオープンについて
- (資料 16) 東急百貨店より「第5回・ココエコチャリティー」の寄付金贈呈
- (資料 17) 第7回・美しい多摩川フォトコンテストの募集開始
- (資料 18) 第7回・たまりバー50キロ命名記念・RUN&WALK開催
- (資料 19) 第6回・美しい多摩川クリーンキャンペーン開催
- (資料 20) 第7回・多摩川子ども環境シンポジウム開催

1. 開会（運営委員会成立の確認、資料確認）

（事務局）

定刻になりましたので、美しい多摩川フォーラム平成26年度第1回運営委員会を始めさせていただきます。本日の運営委員会は、出席委員、代理出席委員、書面議決書提出委員合せて48名で運営委員総数の過半数を超えておりますので、フォーラム規約第13条3項の規程により、本委員会が成立しておりますことをご報告いたします。始めに、本日は皆さまにご報告があります。フォーラム規約第10条2項の規程により、10月23日付で当フォーラムのアドバイザーにご就任された、中央大学経済学部教授の藪田雅弘先生をご紹介いたします。藪田先生のご専門は公共政策、とりわけ環境、観光政策と伺っております。

それでは、藪田先生、一言、自己紹介をよろしく願います。

（中央大学教授 経済学研究科委員長 藪田 雅弘 様）

皆さん、はじめまして。藪田です。今年に入り、あちこち行っており、この間も佐渡に行っておりました。私の学生が、佐渡の生物多様性と観光を調査しているので、学生と一緒に汗を流してアンケート調査をしてまいりました。地域では、観光に力点を置いてやっているので、なかなか観光客が増えず、閑古鳥が鳴いています。多摩では元気に観光が発展しているということで、これから色々とお見せいただき、勉強させていただきたいと思っております。これからどうぞよろしく願います。

（事務局）

有り難うございました。続きまして、本日初めてご出席いただいている方をご紹介します。

東京都西多摩建設事務所 管理課長 蛭間 浩之 様

日の出町 産業観光課 課長 小森 公夫 様

大田区 都市基盤整備部 臨海部基盤担当課長 瀬戸 隆司 様

東日本旅客鉄道(株) 八王子支社 営業部 販売促進課 副課長 芝元 憲太郎 様

京王電鉄(株) 広報部 企画・環境担当 主任 千坂 航 様

(株)JTBCコーポレートセールス法人営業西東京支店 副支店長 門倉 俊一 様

近畿日本ツーリスト(株)首都圏西団体旅行支店長 平沼 知己 様

(特非)緑の大地会 理事長 浅見 芳雄 様

元大田区議会議員 河津 章夫 様 (オブザーバー)

青梅市 建設部計画調整担当主査 輪千 徳也 様 (オブザーバー)

以上です。

2. 細野会長挨拶

(細野会長)

美しい多摩川フォーラム平成26年度の第1回運営委員会でございます。今日は新しいメンバーの方をお迎えし、これから会議を始めますが、一言ご挨拶を申し上げます。美しい多摩川フォーラムは、「東北・夢の桜街道」の主メンバーです。今、日本で一番有名な方は増田寛也さんかもしれません。日本創生会議の座長さんです。彼は、「東北・夢の桜街道」について、既に知っていました。宮坂事務局長に、説明にあがって教育もお願いしようとしているところですが、今は忙しいので、そのうちコラボが出来るのではないかと思います。昨年度は、台湾で地下鉄に「東北・夢の桜街道」のラッピング広告を走らせましたが、来年度は、ミラノで「東北・夢の桜街道」が紹介されることになっています。どんどん国際的なものになってきました。先月、私は白河と福島に行ってまいりましたが、ご承知の通り、福島はとても大変です。福島で、「東北・夢の桜街道」をもっとPRしてほしいというお話がありました。当フォーラムも、多摩川の魅力をPRすると同時に、東北のために10年間汗を流さなければなりません。今週は、東京ドームで「東北・夢の桜街道」が関連するイベントが開催されます。後ほど話があると思いますが、東北の復興のためにぜひお力をいただきたいと思います。それでは、経過報告を事務局にお願いします。

3. 経過報告

(事務局)

それでは、経過報告に移ります。今年度上期の活動報告につきましては、お手元の資料の表紙に時系列でお示ししております。それでは、その中から特に(1)番の①、(3)番、(7)番、(14)番、(15)番、(19)番の6つの活動につきましてビデオにまとめておりますので、入口のスクリーンをご覧ください。なお、(19)番は、ケーブルテレビのJ:COM様の番組で紹介されたものです。

— ビデオ放映 —

経過報告を続けます。

(4) 第3回・多摩川“水”大学講座(5/23、6/20、7/18、9/19、10/17)【資料4】

- ・ 【資料4】をご覧ください。今年度は立川市様との共催のもと、5月23日に開講しまし

た。3年目となるこの講座を開講するに当たり、過去2年間の資料を纏め、テキストとして作成しました。講師には引き続き、小倉副会長を迎え、この講座を通じて、水環境に関するリーダーの養成を目指します。

(7) 第7回・多摩川一斉水質調査実施(6/22)〈確報〉【資料6】

- ・【資料6】をご覧ください。6月22日に実施された多摩川一斉水質調査の最終結果報告書が出来上がりました。本日は、小倉副会長が公務によりご欠席のため、代理として、みずとみどり研究会の佐山事務局長様に、ご説明をお願いします。

(みずとみどり研究会 事務局長 佐山 様)

私は、多摩川一斉水質調査の大元となっている、「身近な水環境の全国一斉調査」の事務局を運営しております。この調査は、国土交通省と市民団体が連携して平成16年からスタートしており、美しい多摩川フォーラムさんでは、平成22年から多摩川での一斉水質調査を実施されています。まず、今年での調査の状況を説明いたします。今年792団体が参加、5544地点が調査され、そのうち多摩川では、54団体と17名の参加で実施されました。調査地点数は、多摩川フォーラムさんの75地点を含む415地点となり、その結果が【資料6】のマップに記載されています。

マップの地図面をご覧ください。青・黄・赤の3段階で色分けされています。青はきれいで、赤が汚れているという意味です。上流は、人為的な影響が少ないためきれいで、下流に行くにつれて黄や赤が増えていくのが通常ですが、今年は上流の丹波川で赤になっています。これには、色々な要因があります。先ほど事務局からお話があった通り、本来一斉水質調査は6月8日に行う予定でしたが、大雨が続いたため、22日に変更となりました。水量が増えて濁っていると、水中の有機物が舞い上がって取水サンプルに入り込んでしまうため、今回のような結果になったのではないかと考えられます。裏面をご覧ください。こちらには、CODの測定結果や、2004年からの水質の移り変わりが分かるグラフが記載されています。このように、多摩川の一斉水質調査は、経年変化がわかるので、とても有効なデータだと思います。今後も、続けることが重要だと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。

(12)「東北・夢の桜街道推進協議会」平成26年度総会開催(7/29)【資料11】

- ・【資料11】をご覧ください。本年7月29日、平成26年度総会が秋田県横手市で開催され、平成26年度は、当フォーラムより同協議会へ2,000,000円の拠出金が承認されました。平成26年度の活動内容を1ページにまとめてありますので、東北・夢の桜街道の紹介パンフレットと合わせてご参照ください。なお、次ページのインバウンドに関する資料のとおり、今年2月～3月にかけて、観光庁による台湾の春の訪日キャンペーンについて、「東北・夢の桜街道」が採用され、大成功を収め

ましたので、来年春も再度実施する計画にあると、観光庁から伺っております。

- ・ 次に、次ページの資料「しんきんニュース」をご覧ください。11月12日から13日の2日間に亘り、東京ドームにおいて、全国の信用金庫が参加するビッグイベントが開催されます。「しんきんニュース」の裏面をご覧ください。その中で、東北・夢の桜街道運動が大きく取り上げられているとおり、東京ドーム内で「桜の札所のスタンプラリー」や「東北の桜パネル展」、「子どもの桜の絵画展」などが開催されます。皆さん、お時間がありましたら、ぜひ会場まで足をお運びください。ご希望の方は当事務局にご連絡いただければ、ご案内状をお送りいたします。

(16) “多摩川酒蔵街道”のオープンについて(9/5)【資料 15】

- ・ 【資料 15】をご覧ください。去る9月5日に、美しい多摩川フォーラムでは、“美しい多摩づくり”の秋のシンボル事業として、新酒のシーズンを迎える西多摩地域の5つの酒蔵(小澤酒造、田村酒造場、石川酒造、中村酒造、野崎酒造)や温泉を紹介するとともに、紅葉の秋を満喫しながら巡る旅を、“多摩川酒蔵街道”と名付け、公表いたしました。多摩川酒蔵街道ワーキング・グループ委員で、大多摩観光連盟専務理事の栗原運営委員より一言お願いいたします。

(栗原運営委員)

当連盟は、東京西多摩郡と山梨県小菅村、丹波山村あわせて10市町村が加盟している団体で、山梨を除く8市町村に5蔵の酒蔵があり、これを「多摩川酒蔵街道」としてPRすべく、小澤社長とプロジェクトを立ち上げ、このようなものが出来上がりました。10市町村には、6つの温泉施設があり、当連盟が発行している大多摩四季報に、温泉施設と合わせて「多摩川酒蔵街道」をPRしています。先ほどお配りした「ふるさと祭り東京」ですが、日本酒がブームであるということで、来年1月9日～18日の10日間、東京ドームにおいて、「東京の地酒」というテーマで、東京諸島の焼酎や地酒を販売する予定です。このブースにおいて、「多摩川酒蔵街道」もPRできればと考えております。券の端には割引券が付いていますので、ぜひご利用いただき、足をお運びください。

(17) 東急百貨店より「第5回・ココエコチャリティー」の寄付金贈呈(9/29)【資料 16】

- ・ 【資料 16】をご覧ください。平成26年9月29日、株式会社東急百貨店本社にて、今年も東急百貨店のココエコチャリティー・イベントによる売上金の一部707,778円が、当フォーラムに寄付金として贈呈されました。因みに、贈呈式には、ダニエル・カーン副会長にご出席いただきました。第5回目となる今回の寄付金額は、去年の556,772円を大きく上回り、過去最高となりました。なお、いただいた寄付金は、「多摩川一斉水質調査」など、多摩川の環境保全活動に役立てていきます。

(19) 第7回・たまりバー50キロ命名記念・RUN&WALK開催(10/11)【資料 18】

・【資料 18】をご覧ください。ビデオをご覧のとおり、今年10月11日に開催され、大田区民有志や地元の中学生など約70名が参加したほか、フォーラム事務局も大田区丸子橋から一緒にスタートし、タスキをつなぎながらゴールの羽村市役所を目指して激走しました。そして、昨日、大田区長室にて、松原大田区長様より、寄付金198,425円の伝達をいただきました。本日はお忙しいところ、RUN&WALK大会実行委員長で、元大田区議会議員の河津章夫先生にお越しいただいておりますので、贈呈のセレモニーを執り行いたいと存じます。河津先生、前の方にお進みください。細野会長、よろしくお願いします。

(贈呈のセレモニー)

(事務局)

有り難うございました。河津先生、一言お願いできますでしょうか？

(河津 様)

7年前から、大田区民や大田区議会議員の皆さんに協力を仰ぎ、多摩川沿いを50キロ走って、多摩川に100万本の桜を植えようという運動をしています。今年も10月11日に、中学生約四十数名、小学生約十数名、区民や区議員十数名が参加しました。全員が50キロを走っている訳ではなく、伴走車が走っています。丸子橋を8時にスタートし、その後羽村まで十数カ所の橋がありますが、その間を自分の力量に合わせて走っています。先頭としんがりの私がピンク色のタスキを付けて走ります。

羽村の玉川兄弟像からガス橋までの多摩川遊歩道全長50キロには、500メートル毎に表記があり、大田区は河口から約13キロ接点があります。大田区はこの恩恵を沢山受けているので、一度多摩川を真剣に訪ねてみようというのが、7年前のきっかけです。当時の石原都知事のアドバイスで、早朝の羽村から、ガス橋まで歩いてみました。実踏してみても分かったのは、一部民地に入らないといけない、迷いやすい箇所があることでした。その一週間後には、逆に下流から上流へ走って行きました。それが第1回目のRUN&WALKです。初めは、走れない人もいたので、タスキを繋ぐのに苦労しましたが、ここ3年間は、元気な中学生や小学生、近隣のランニング好きの方が参加してくれるようになり、羽村市役所まで上手くタスキを繋げることができています。

募金額はわずかですが、毎年同様な金額をフォーラムに寄付することができています。どうかその寄付金を、多摩川の100万本の桜の植樹に役立ててください。政治家は大ぼら吹きで、実際には、多摩川に100万本植えたら50センチ間隔になってしまいます。まあそんなことを言いながらも、夢は大きく持って実行していきたいと思えます。

(20) 第6回・美しい多摩川クリーンキャンペーン開催(11月)【資料19】

- ・【資料19】をご覧ください。美しい多摩川クリーンキャンペーンのチラシです。第1回目は5団体からスタートし、今年度は25団体が連携団体として名を連ねています。今回、行政では、多摩市様、民間企業では、株式会社東急百貨店様、近畿日本ツーリスト株式会社様、NTTコムウェア株式会社様が新たに参加されます。以上で、経過報告を終わります。細野会長、よろしくお願いします。

(細野会長)

事務局からの経過報告で、ご質問などございますか。ないようですので、本日の協議事項に入りたいと思います。それでは第1号議案の桜の植樹(青梅市下長淵地区)の再協議について(案)ですが、事務局の方からご説明をお願いします。

4. 協議

(1) 第1号議案:桜の植樹(青梅市下長淵地区)の再協議について(案)

(事務局)

【別添1】をご覧ください。

1. 経緯等

桜の植樹(青梅市下長淵地区)については、平成22年度・第1回運営委員会(平成22年11月10日開催・別紙1)において、承認されましたが、その後、東京都より青梅市に対し、プラムボックスウイルス根絶のため、サクラ属の植栽自粛への協力要請があり、平成22年度第2回運営委員会(平成23年1月27日開催・別紙2)において、桜の植樹の延期が決定した経緯にあります。その後、昨年末に、東京都が桜の植栽自粛要請を緩和したことに伴い、このたび青梅市では、改めて、桜の植樹場所および時期等について、当フォーラム事務局にご相談いただいたところです。

2. 植樹の概要

- (1) 植樹予定地 青梅市長淵3丁目 青梅市長淵水泳場隣接地
- (2) 植樹の規模 10m間隔で、ソメイヨシノを10本植樹
- (3) 植樹の時期 平成27年2月頃
- (4) 植樹作業 NPO法人・緑の大地会(当フォーラム運営委員)
- (5) 植樹の費用 概算20万円(大田区民有志による桜の植樹のための寄付金を充当)

本件の経緯等、詳細につきましては、竹内青梅市長様の代理としてご出席の青梅市建設部計画調整担当主幹の福泉謙司様よりご説明をお願いします。福泉様、よろしくをお願いします。

(青梅市 建設部 計画調整担当 主幹 福泉 謙司 様)

桜の植樹の再協議につきまして、経緯については今ご説明があった通りです。平成22年11月10日開催の第1回運営委員会において、【別紙1】の通りに承認されましたが、青梅市の梅の木に発生したプラムポックスウィルスの根絶によるサクラ属の植栽自粛に伴い、平成23年1月27日開催の第2回運営委員会で、【別紙2】の通りに桜の植樹の延期についてご承認をいただきました。その後、昨年11月末に、プラムポックスウィルスの緊急防除に関する省令が改正され、サクラ属のうちソメイヨシノ等のサクラ節が、規制対象植物から除外されたことに伴い、延期となっていた桜の植樹について、改めてご承認をいただくことになりました。植樹の概要についてですが、平成22年度の計画では、「135mの直線上に12m間隔でソメイヨシノを11本」となっていたのですが、河川法適用区域内であるため、国土交通省京浜河川事務所と協議を行い、内容を改め、河川法適用区域外に、「10m間隔でソメイヨシノを10本」植樹することとしました。植樹の時期は、平成27年2月を予定しています。青梅市としては、平成22年と同様に、美しい多摩川フォーラムおよび地元自治会の3者連携の下、多摩川の景観向上を図ってまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

(細野会長)

有り難うございました。植樹の費用については、たまリバー50キロRUN&WALK でご寄付いただいた寄付金を充当するとのことですので、これにつきまして河津先生から一言お願いいたします。

(河津 様)

青梅市の長淵水泳場隣接地にソメイヨシノが10m間隔で10本植えられるとのこと、望むべくして嬉しい計画を立てていただいたと思っております。私どもとしては、喜んで承認したいと思います。区長ならびに関係区議会議員にもその旨伝えたいと思います。有り難うございました。

(細野会長)

有り難うございました。他にご質問等ございますか。ないようでしたら、ご承認いただけますでしょうか・・・(拍手)。有り難うございました。次に、第2号議案の「酒蔵街道」の商標登録について(案)を、事務局の方からご説明をお願いします。

(2)第2号議案:「酒蔵街道」の商標登録について(案)

(事務局)

【第2号議案】をご覧ください。

1. 経緯等

美しい多摩川フォーラムでは、「多摩川酒蔵街道」の事業について、9月5日に対外公表したところ、NHK多摩報道室より取材があり、一部テレビ報道されたほか、日経新聞(2回)、産経新聞、東京新聞、観光経済新聞、各種金融業界新聞等にて相次いで紹介されるなど、大きな反響がありました。特に、評判を呼んだ「酒蔵街道」というネーミングについては、当フォーラムが今後末永く安心して使用していくためには、商標登録が必要とのアドバイスを旅行会社等から受けました(仮に、第三者が「酒蔵街道」について商標登録を行った場合、当フォーラムとして「酒蔵街道」を使用できなくなる恐れがある)。因みに、当フォーラムが使用している「夢の桜街道」については、当フォーラムと姉妹関係にある、美しい山形・最上川フォーラムが商標登録しており、当フォーラムは同フォーラムより使用許諾を得ております。

2. 商標登録費用(調査・出願・登録査定・登録料納付等)

概算22万円(芦田・木村国際特許事務所／千代田区神田)

(細野会長)

それでは皆さん、ご質問やご意見がございましたらお願いします。ないようでしたら、ご承認いただけますでしょうか・・・(拍手)。有り難うございました。以上で、全ての協議事項が終了しました。次の意見交換について、事務局よりお願いいたします。

5. 意見交換

(1) “多摩川酒蔵街道”のオープンについて【資料 15】

(事務局)

“多摩川酒蔵街道”のオープンについて、今後の方向性など、ご意見がございましたら、後日事務局の方によりしくお願いいたします。

(2) その他

(事務局)

今日は事務局からひとつ提案がございます。フォーラム経済軸の冬の事業についてです。春は「多摩川夢の桜街道」、夏は「大人のキャック体験教室」、秋は「多摩川酒蔵街道」の事業が決まりました。いよいよ冬の経済軸の柱事業が決まれば、地域経済活性化対策が通年で確立出来ることとなります。以前、「高尾山も良いけど、御岳山も良い」というご意見をいただきました。御岳山には宿坊もございますので、例えば、少々寒いかもしれませんが、平野副会長とお弟子さんによる「多摩の物語」の語り会を聞いていただき、夜は宿坊に泊まっていただき地酒で1杯、翌日はお土産を買って帰るとするのはどうでしょうか。先般、京王電鉄さんからご紹介をいただき、御岳登山鉄道さんにお会いして

きました。主な目的は、「多摩川酒蔵街道」の説明だったのですが、その趣旨にご賛同いただき、フォーラムの法人会員としてご入会いただきました。その席で、先ほど申し上げた冬の案件についてお話したところ、非常に面白い企画であるとお言葉をいただきました。事務局のマンパワーの問題もごさいますが、来年度、試行的に進めても良いかどうか、皆様のご意見を伺いたいと存じます。以上です。細野会長、よろしくお願いたします。

(細野会長)

年々、会議資料が増えてきておりますが、それだけ事業が増えているということです。事務局は少ない人数で回しているのですが、この件について、忌憚のないご意見をお願いいたします。

藪田先生は中央大学の教授でいらっしゃる、経済学研究会の委員長でもいらっしゃいます。環境や環境政策については、日本で1、2を争う権威でいらっしゃいますが、この件について、何かご意見はごさいますか。

(藪田 様)

現在、離島の季節変動を研究しておりますが、北に行けば行くほど季節変動が激しく、沖縄は季節変動が少ないです。気候に大きな影響を受けます。東京の奥多摩は、寒いと言っても中ぐらいですので、中ぐらいにイけるのではないのでしょうか。今ひとつ考えたのは、以前、奥多摩で泊りがけの調査をしたのですが、奥多摩に「熱海温泉」があるのです。温泉はどこからか運んできています。冬と言えば温泉ですから、温泉と熱燗を組み合わせたら良いのではないのでしょうか。

(細野会長)

有り難うございました。他にいかがでしょうか。

(太田観光協会 栗原 様)

御岳山かどうかは定かではありませんが、山から東京の夜景が良く見えるそうです。冬は天気さえよければくっきり見えるはずですから、夜景は売りではないかと思います。御岳神社は、寒い時の方が雰囲気があると思いますので、良いのではないかと思います。

(事務局)

こちらからご指名で恐縮ですが、近畿日本ツーリストの平沼支店長様、何かご意見ごさいますか。

(近畿日本ツーリスト 立川支店 支店長 平沼 様)

特段アイデアは思い浮かばないのですが、多摩地区の素材を活かしながら、お祭りやイベント等定例化していけるようなものを、今後議論していければと思っております。

(日の出町 産業観光課 課長 小森 様)

御岳登山鉄道を使って御岳山を登っていただいた後、日の出山にも登ることができます。日の出山の山頂からは、横浜のランドマークタワーやスカイツリー、東京タワー、富士山、筑波山まで眺めることができます。御岳登山鉄道の硬い切符を持って、日の出町のつるつる温泉に行っていただくと、2割引で温泉に入れますので、一考していただければと存じます。

(大多摩観光連盟 専務理事 栗原 様)

事務局の提案は、非常に有り難いと思います。御岳山の観光協会が別にあり、月に1回、主に外国人向けに「天空芸者ナイト」を開催しています。我々連盟も、何らかの形で応援出来ればと考えております。また、東京観光財団が、「YES！TOKYOツアー」で御岳山をターゲットにしていますが、御岳山の宿坊のご主人は全て神主さんでお忙しいこともあり、ツアーが途切れている状況です。このような計画が出来れば、東京観光財団でも協力できるのではないかと思います。

(細野会長)

有り難うございました。そろそろ終了のお時間となりました。皆様からいただいた貴重なご意見は、事務局のほうで整理して今後活用させていただきたいと思っております。

6. 総括・閉会

(森田副会長)

本日は、平成26年度・第1回運営委員会を開催させていただきました。委員の皆様は大変お忙しい中、お集まりいただき、大変有り難うございました。また、本日の議案は2件ともご承認をいただきました。また、事務局提案の冬の事業につきまして、方向性についてはご賛同いただけているようですので、これから議論を尽くしていきたいと存じます。

平成26年度の事業につきましては、今日現在まで順調に行っております。今後、秋の事業、さらに来年に入ると、平成27年度の事業について議論を行う必要がございます。それぞれの事業が滞りなく実施出来るのも、委員の皆様のご協力があるからこそ、大変感謝しております。今後も、多摩川フォーラムを応援していただき、この地域の活性化をしてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

(細野会長)

それでは、お時間ですので、平成26年度・第1回運営委員会を終了いたします。本日は有り難うございました。

以 上

(美しい多摩川フォーラム事務局)